

## 新任挨拶

名古屋大学大学院工学研究科  
機械理工学専攻  
機械科学分野 先端材料・創製工学講座  
生産プロセス工学グループ

**鄧 興瑞 助教**



平成 26 年 10 月 1 日付けで機械理工学専攻機械科学分野生産プロセス工学グループの助教に着任いたしました鄧興瑞です。東山会の皆様に着任のご挨拶を申し上げます。まず、私の経歴と研究内容について簡単に紹介させていただきます。

平成 23 年日本文部科学省奨学金をいただき、名古屋大学工学研究科機械理工学専攻博士課程後期課程として入学しました。梅原徳次教授、上坂裕之准教授に御指導していただき、平成 26 年 9 月に博士学位を取得しました。同年梅原研究室の助教として採用されました。研究分野はトライボロジーです。トライボロジーは、地球環境保護や省エネルギーのために必要不可欠な、摩擦、摩耗、潤滑の研究分野です。機械を円滑に、かつ少ない消費エネルギーで長期間壊れずに動かすための、新しい潤滑コーティングや摩擦特性の研究を行っています。博士課程では、カーボン系硬質膜の高温トライボロジー特性に関する研究を行い、現在も引き続き取り組んでいます。また、高速成膜技術や耐熱カーボン膜などの研究にも取り組んでいます。この分野では、まだ解明されていない現象や解決すべき技術問題が多く存在していますので、少しでも貢献できればと考えている次第です。

教育に関してはまだ指導できるような能力は十分にございませぬので、研究指導ができるよう日々精進して参りたいと考えております。まだ発展途上の新入教員でございますが、東山会の皆様には何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。